



吉田けいぞう

No. 9

KEIZO REPORT

越前市議会
市民ネットワーク

越前市

まちづくり トピックス ~直近の主な市政情報~

(仮称)市民センターについて (駅前アルプラザ武生内)



- オープンシェアオフィス利用(予定)団体
- いきいきシニアクラブ
 - NPOまちぜん
 - 国際交流協会
 - 自治連合会
 - 身体障害者福祉連合会
 - 男女共同参画センター
 - ビノキオ

開館時間 8:30~23:30
休館日 年末年始

区分	面積	定員	備考
多目的室①	300㎡	180人	簡易間仕切り用により分割して使用
多目的室②	127㎡	76人	歌、踊り、演劇の練習室等として使用(南面の壁に鏡あり)
大会議室①、②	100㎡	60人	
大会議室①	45㎡	27人	
大会議室②、③	53㎡	31人	
大会議室④	46㎡	27人	
小会議室①、②	19㎡	11人	
小会議室③	12㎡	7人	
和室	20㎡	-	12畳
学び・体験・表現ゾーン	120㎡	-	歌やダンス・劇等の表現練習ができるスペース(プロジェクターあり)

(※面積や定員については確定ではありません。基本・実施設計により変更があります。)

平成31年11月 子ども広場オープン
(開館時間 9:30~17:30)



雨や雪の日でも
屋内で遊べます。

4階 平成32年5月 ハローワーク移転
(開館時間 8:30~21:00)



- ハローワーク移転により、子供・子育て総合相談室と消費者センターが隣接するようになるため利用者にとって一体的な導線ができあがり、利用しやすくなる。
- 課題:アルプラザ立体駐車場について、ハローワークや子供広場利用の人たちが、駐車場を無料で利用できる仕組みを考えなければならない。

市道路無雪化事業整備計画(案)

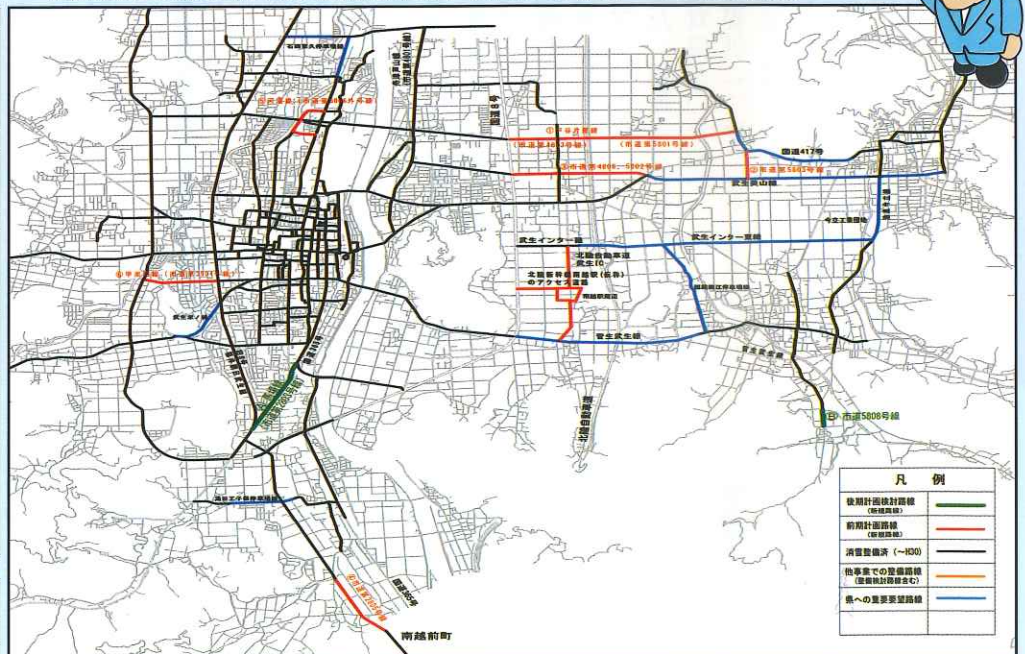
消雪装置を道路に取付ける
工事です。

平成30年2月の大雪による東西アクセス道路が麻痺したことにより重点に整備する

期間 平成31年度~平成40年度 (前期5年:平成31年度~平成35年度 後期5年:平成36年度~平成40年度)

越前市道路無雪化事業整備計画図(平成31年度~平成40年度)

- 【前期】
- ① 戸谷片屋線(市道第4803、5801号線)
- 国道8号と国道417号を接続する重要な路線
 - 公益施設への往来、大規模事業所への従業員の通勤などの車両の降雪時の円滑な通行の確保
 - 市道第4803号線の一部が市バス「のろっさ」の運行路線であり、運行車両の降雪時の円滑な通行の確保が必要
- ② 市道第5803号線
- 国道417号と武生美山線を接続する重要な路線
 - 緊急車両の降雪時の円滑な通行の確保(南越消防組合東消防署)
 - 福祉バスの円滑な通行の確保
- ③ 市道第4806、5802号線
- 国道8号と武生美山線を接続する重要な路線
 - 交通量(6,136台/日)が多い。
 - 武生美山線~消雪水の供給するため、市道第5802号線の経由が必要
- ④ 市道第2805号線
- 越前市と南越前町を結ぶ国道365号のバイパス道路として重要な路線
 - 市町境の南越前町側東谷国兼線については、消雪施設の整備が完了
 - 勾配が6%以上あり発進停止が困難
- 北陸新幹線南越前(仮称)のアクセス道路
- 新幹線の利用のため、南越前(仮称)までのアクセスを円滑にする。
 - 南越前駅に併設される「道の駅」には国道8号、北陸自動車道武生インターチェンジに近接しているため、丹南地域の拠点である一方、災害時(震災、大雪、台風、大雨など)の避難者の受け入れ先としての防災機能の役割がある。
 - 南越前(仮称)と国道8号、武生インター線(北陸自動車道武生インターチェンジ)、菅生武生線との各アクセス道路については、別途道路事業の中で取組む。
- 【後期】
- A 馬場線(市道第2803号線)
- 前計画からの継続路線
- B 市道第5808号線
- 前計画からの継続路線



凡例

後期計画建設路線(仮称)	赤線
前期計画路線(仮称)	青線
消雪設備済(〜R30)	黒線
後年度での整備路線(仮称/既設未定)	黄線
優先の重要整備路線	紫線

